

福井しあわせ元気国体水泳(飛込・水球・シンクロ)競技会

競技式典実施計画

競技団体との密接な連携のもと、競技会運営体制を確立し、安全面等に十分配慮しつつ、選手が持てる力を十分に発揮できる競技会とするため、次のとおり競技運営、式典およびプレ大会を実施する。

1 競技運営

競技団体と連携し、必要な諸条件の整備を図り、安全面に十分配慮しつつ、円滑かつ効率的な競技運営を行う。

(1) 審判員、競技補助員等の編成

「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会審判員・競技補助員等養成基本方針」(別添資料④)および「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会審判員・競技補助員等編成基本方針」(別添資料⑤)に基づき、競技団体と十分協議し、審判員・競技補助員等の養成および編成を図る。

(2) 競技用具の整備

「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会競技用具整備基本方針」(別添資料⑥)に基づき、競技団体と十分協議し、計画的かつ効率的な整備を行う。

(3) 競技記録

競技記録の収集・速報は、競技団体等と連携を図り、正確かつ迅速に処理する。

2 式典

表彰式等は簡素を旨とし、選手のコンディションに配慮しつつ、競技会運営に支障をきたさない範囲で行う。

3 プレ大会

本大会に向けて競技会運営能力の習熟、強化を図り、併せて地元住民等の関心を高め、理解を深めるため、競技団体等と協力してプレ大会を実施する。